

ともに輝け あなたの未来 檜葉のみらい



平成28年8月
第4号
季刊誌



〈平成28年度活動方針〉

当法人は、町民や民間が行政と協働して行うまちづくりを主導する役割を担うために設立され、今日に至るまで組織としての運営体制、および、事業の円滑な遂行のための基盤づくりに注力しつつ、各種事業に取り組んできました。

今年度は、上述の方針を踏襲しつつ継続的に遂行する事業はもとより、ならは応援団・なにかし隊等のボランティア活動、及び、町民主体の活動を中心に、町内外から集まる人々のサポートを通して、町の復興に欠かすことのできない「きずな・安心・活力」を取り戻すことに加え、誇りの持てる魅力あるまちづくりと町民の生活再建支援に注力します。

平成28年度 新たなスタート



代表理事
渡邊 清

魅力あるまちづくりを目指す

日頃より、「ならはみらい」に対しまして格別のお支援を頂き、厚く御礼を申し上げます。去る6月24日の社員総会及び理事会におきまして、代表理事に再任されました。よろしくお願いいたします。

当法人は、皆様ご存じのとおり、町と町民の皆様方との間を取り持つ「触媒」的な役割を持った組織であり、町の復興に欠かすことのできない「きずな・安心・活力」を取り戻し、誇りを持てるような魅力あるまちづくりに寄与することを目的としております。

今後も、町民の皆様のニーズにしっかり対応しながら、この目的を達成するための事業を展開してまいります。どうか皆様のご協力をお願いいたします。



専務理事
蛭田 勇成

ひとつひとつ着実に

「ならはみらい」の運営に携わって3年目、様々な事業に取り組む中で皆様の元気な姿を目にするごとに、檜葉町の培ってきた長い歴史や伝統、そして町の良さを実感しております。

町の賑わいを取り戻し新たな町の顔を創っていくためのターニングポイントである28年度。「ならはみらい」は皆様と共にこれまで以上に各種の事業を展開してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

社員・役員

社員・理事(再)	大和田 賢 司	社員・監事(新)	山 家 浩 司
社員・理事(再)	近 藤 邦 彦	社 員	加 藤 大 蔵
社員・理事(新)	古 市 壽 正	社 員	高 木 竜 輔
社員・理事(新)	早 川 れい子	社 員	猪 狩 誠
社員・監事(再)	松 本 栄 樹	社 員	樋 口 浩 子

退社社員

前 理 事 渡 辺 益 子
前 監 事 志 賀 由紀夫

設立へ向けた準備の時から
当法人のためにご尽力されました。
大変お疲れさまでした。

平成27年度定時社員総会と平成28年度第1回理事会



平成28年6月24日金檜葉町コミュニティセンター大会議室において、平成27年度定時社員総会および平成28年度第1回理事会が行われました。昨年度の事業報告および決算報告がされた後、今年度の事業計画案と予算案が可決されました。また、任期満了に伴う役員改選が行われ、渡邊代表理事と蛭田専務理事が再任、理事及び監事が新たに選任されました。

伝えることの大切さ

「ならはふるさと案内人」はじめました

震災以前の町の状況や変わらない町の良さ、東日本大震災に伴う原発事故によって変わってしまった町の様子や再生・新生に向けて懸命に歩んでいる町の姿を知ってもらうことにより檜葉町への理解を深め、関心をもってもらうことを目的とする事業です。



私たちが案内人として活動しています



高原 カネ子さん



遠藤 ノブ子さん



青木 ひろみさん

私たちのふるさと
檜葉町の
これまで、今、
そしてこれからを
私たちの言葉で
伝えます

■町内を訪れた方の声

今回の学外研修を終え、「檜葉町のことを伝えたい」「また来たい」「復興に関わりたい」そんな思いが生まれました。大きなことはできなくても、まずは一步。小さくてもそれぞれができる何かからはじめよう。そう思うきっかけになった1日でした。



福島大学 経済経営学類 新入生学外研修の皆さん

町内に診療所が開設するなど少しずつ生活の基盤が整ってきていることや、檜葉遠隔技術開発センターの創設、オリンピックに向けての「ヴィレッジ」の整備など、今後の展望を伺うことができました。地域によっては、黒いフレコンバックの山が並んでおり、まだまだ震災の爪痕が残っているように感じますが、全体として復興がかなり進んでいる様子が見受けられました。それでも、若者の戻りが少ないと聞き、目に留まりがちな面だけでなく、住民の方々の生活や立場を考えていかなければ本当の意味での復興は実現できないと、改めて気づかせていただいた視察となりました。

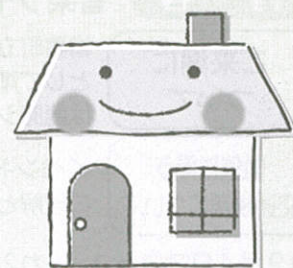


公益財団法人
福島県観光物産交流協会の皆さん

町内案内や語り部をする案内人を「やってみたい!!」方はぜひ、ならはみらいまでご連絡ください。

ご存じですか？空き家・空き地バンク

檜葉町の事業として当法人が委託を受けて、空き家・空き地になっている物件を売りたい、または貸したい方と、その空き家・空き地を買いたい・借りたい方のマッチングのためにホームページで情報提供を行っています。物件の調査、売買・賃貸の仲介業務は、協定を結んだ業界団体傘下の不動産業者が行いますが、ご相談は当法人が承りますのでお気軽にご連絡ください。



電話：0240-23-6771 担当：歳森（としもり）
〈ホームページ〉<http://narahamirai.sakura.ne.jp>

ほっつあれDEいいんかいっ?! 発進

若者自らが参加し創り上げるイベントを通して、コミュニティ構築や明るい話題を発信、継承していくことを目的とし若者が主体となって集まったイベント実行委員会です。



第1回実行委員会の様子



企画検討委員会の様子



若者が創りあげる。人々が集まる場を。楽しいものをつなげる。楽しいものを創る。自ら感じてもらう。何より、企画運営に携わる若者自身が楽しむことが大事。

6月15日(水)檜葉町サイクリングターミナルにおいて、第1回実行委員会が行われ「ほっつあれDEいいんかいっ?!」が発足し、引き続き若者が集まって企画検討委員会が行われイベント内容について話し合いが行われました。

名称に込めた想い

檜葉町は震災前より産卵のために遡上する木戸川の鮭が有名であり、大切なアイデンティティであった。産卵を終え



肉が痩せた鮭を「ほっつあれ鮭」と親しみをこめて呼んでいた。現在の檜葉町は、復興は進んでいるものの、まだまだ震災前の元気なまちに戻ったとは言い難く。まさに「ほっつあれ」の状態。

しかし、「このままでいいのか?」「一人ひとりが町の将来を本気で考えなくていいのか?」と問いかけ、「若い力が中心となり町を元気にする」そんな決意と願いを込めた。

委員長あいさつ



渡辺 喜久

実行委員会委員長を務めさせていただきます渡辺喜久です。今回、檜葉町で若者が中心となってイベントの企画運営を行う実行委員会が組織されるとのことで、私もみなさんと一緒に町を盛り

上げていきたいと思い委員に加わりました。町外からの幅広い協力を頂くには、まず、我々町民自身が立ち上がり、自分たちの町は自分たちで作っていく必要があると思います。この実行委員会を機に多くの町民、特に町の将来を担っていく若者を取り込めるよう、精一杯努めて参りますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

ほっつあれ2016 ～盆楽祭～

開催日時

8月14日(日) 12:00開場

開催場所

竜田駅前広場

内容

音楽ライブ・盆踊り

ご来場について

檜葉町立北小学校校庭と檜葉町総合グラウンドを臨時駐車場として準備しております。また、檜葉町総合グラウンドからは臨時シャトルバスを運行致します。

開催に伴う交通規制について

イベント当日は竜田駅周辺道路が交通規制されますので、ご理解とご協力をお願い致します。

●9月4日(日)ほっつあれ2016～復興祈念の集い～開催予定



ならは応援団活動

平成28年度
第1弾!

花とみどりプロジェクト

今年も「花とみどりプロジェクト」の一環として、6月2日(木)に国道6号線沿いで花植えを行いました。

今回もたくさんの方が参加し、約1,600株あったマリーゴールドもあっという間にキレイに花壇に並びました。



一つ一つ丁寧に



国道沿いがパッと明るく!

花植え後の
水やりや除草も
みなさんで
協力しながら
作業しています。



最後に
記念撮影!
「お疲れ様でした～」



手強そうな雑草も…



こんなにキレイになりました

藍プロジェクト

「藍プロジェクト」とは、「藍を育てて藍染もしたい!」という町民の声がきっかけで今年からスタートしたプロジェクトです。藍の育成や藍染などの活動をとおして檐葉での楽しみを増やしや檐葉への想いを持った方のよりどころとなるような活動にしていきたいと思います。



始動!

お知らせ

◎昨年の「花とみどりプロジェクト」で会津美里町からいただいたアヤメが綺麗に開花しました。ありがとうございました!



◎今年の秋にも花植えを予定しています。ぜひご参加ください。何の花を植えるのかはお楽しみに!

ならは応援団団員募集中

ならはみらいホームページから申込用紙を印刷紙し、必要事項をご記入の上、ならはみらいまで!

メールお電話でのお申込も可能です!

随時、申込受付中!

自分達の町は自分達でつくる **なにかし隊 2年目始動!!**

昨年始動した町民や榎葉町出身者で組織するふるさと
榎葉のために「なにかし隊」のミーティングが行われ、
隊長・副隊長や今年度の活動計画が決定しました。

隊長 坂本 房 男さん

副隊長 青木 剛 司さん



渡 辺 喜 久	坂 本 光	加 藤 大 蔵	早 川 篤 雄
高 原 カネ子	猪 狩 誠	早 川 キミ子	吉 田 晃
高 野 幸 子	松 本 百 登	押 鐘 玲 子	高 木 秀 勝
松 本 孝 夫	坂 本 浩 児	鈴 木 貴	猪 狩 泰 人
猪 狩 有 未	齋 藤 徹	鈴 木 希 望	結 城 浩 二
青 木 ひろみ	松 本 悠 希	橋 本 盛 一	松 本 広 行

今年度の主な活動について

朝の町内放送活動

昨年から行っている朝のラジオ体操と榎葉町を元気にするメッセージの放送を行う。

町内イベント活動

なにかし隊主催のイベントや、町内で行われるイベントに積極的に参加する。

かかし作り活動

かかし作りを通して町民や町外応援団の交流の場とし、かかしを見る人や作る人の心を温かくして町全体を明るくする事を目的に活動する。

<毎月1回かかし作りを行います>

【場 所】「榎葉まなび館」

(榎葉町立南小学校 2年2組教室)

【日 時】 毎月第3月曜日 9:00～16:00 ※祝日の場合は第2月曜日
隊員以外の方もだれでも参加OK

かかし作りに参加したい方はなにかし隊事務局までお問合せください!



なにかし隊隊員募集中

皆で楽しくなにかし隊で一緒に活動しませんか?!

定員となるまで随時募集を行います。

<お問合せ> なにかし隊事務局 TEL:0240-23-6771

事務局員紹介

事務局長 永 山 光 明

平成28年4月1日より一般社団法人ならはみらいの事務局長に就任いたしました。これまでの経験をもとに、町民の皆様の様々なニーズに沿った各種事業を展開しながら町民の方々の思いに少しでも応えられるよう、事務局職員一丸となって頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

事務局 牧ノ原 沙友里

約7年間上京していましたが、榎葉町の発展に少しでも関わっていききたいと思い、大好きなふるさとに戻ってきました。一度町を出たことでふるさととの大切さ、榎葉の皆さんの温かさをより一層感じております。まずは今できることを一步一步確実に誠実に進めていく所存です。みなさんよろしくお願い致します!



一般社団法人 **ならはみらい**

住所：福島県双葉郡榎葉町大字北田字鐘突堂5-5 榎葉町公民館内

電話：0240-23-6771 FAX：0240-23-6772 <ホームページ> <http://narahamirai.sakura.ne.jp>